

# 2025年 ポテトフォーラム

2025年12月8日

日本スナック・シリアルフーズ協会  
会長 伊藤 秀二



日本は、地域の活躍によってのみ  
**持続可能性**を高めることができる

## 地方創生

大都市への集中を緩和

地方への施策 交付金 ふるさと納税

働き方の変化 インバウンドの増加

農業 観光 防災

ばれいしょ産業の発展は  
課題解決の一つでは！



様々な課題が次から次へ  
それを継続して解決していく！

= ばれいしょ産業の持続可能性を高める



# ポテトフォーラムの振り返り

ポテトフォーラム芽室  
(2002.12~2005)

ポテトフォーラム札幌  
(2007~2017)

ポテトフォーラム帯広  
(2018)

ポテトフォーラム札幌  
(2019)

ポテトフォーラム・動画配信  
(2020~2021)

ポテトフォーラム札幌  
(2022・2023)

ポテトフォーラム札幌  
(2024)

ポテトフォーラム札幌  
(2025)

品質（打撲）問題  
種いも／食の安全・安心

食文化の見直し  
ばれいしょの基礎研究  
消費とマーケティング  
安全・安心志向

労働力不足／自然災害  
シロリストセンチュウ

種いも対策  
シロリストセンチュウ  
省人化・省力化

コロナ禍で何が変わっていくのか  
ばれいしょ産業

ゲノム編集／育種・品種改良  
環境・気候変動  
消費者の声

高温化の影響  
ポテトチップス産業の動向

防除技術と抵抗性品種  
ゲノム編集  
かん水技術の向上



スコットランドの  
馬鈴しょ事情と技術  
国際イモ年  
世界情勢の変化  
TPP



世界馬鈴薯会議  
スマート農業  
ゲノム編集  
農産物輸出  
原料原産地表示



気候変動対応  
新品種・育種の可能性



サステナブルな馬鈴しょ振興  
食料安全保障の構築



強い農業の実現  
競争から共創へ



ばれいしょ産業の  
持続可能性と社会共創

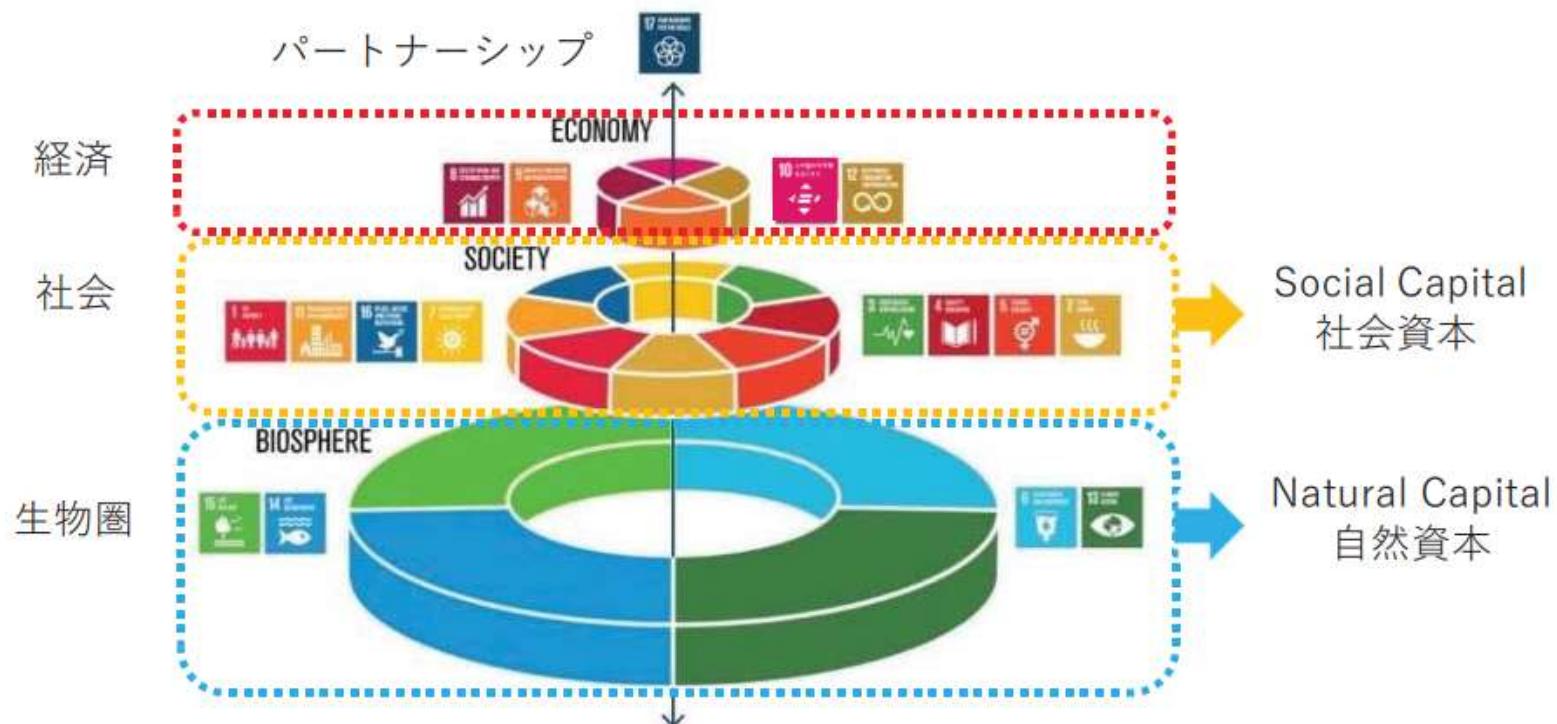


# 自然資本を壊してしまった→SDGsは必須！！

## 自然資本とSDGs（持続可能な開発目標）

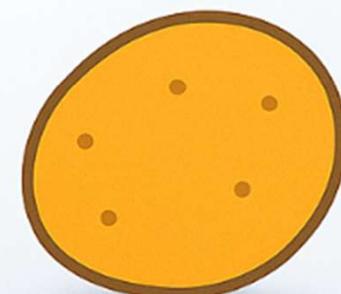
- SDGsの17のゴールを階層化したとき、自然資本※は他のゴールの土台となる。自然資本から生み出される様々なものを活かすことで、私たちの社会は成り立っており、自然資本を持続可能なものとしなければ他のゴールの達成は望めない。

※自然資本（ナチュラルキャピタル）：自然環境を国民の生活や企業の経営基盤を支える重要な資本の一つとして捉える考え方。森林、土壤、水、大気、生物資源など、自然によって形成される資本のこと。



出典:Stockholm Resilience Centre (illustrated by Johan Rockstrom and Pavan Sukhdev, 2016)に加筆

# ばれいしょ産業の持続可能性を高めるために



# 日本のはれいしょ産業の特徴

- ポテトチップスなどのスナック食品加工用  
はれいしょ比率が高い
- それに適した品質のはれいしょの量を増やす  
ことや開発・改良が必要
- 同時に現状とは違うはれいしょ加工品を  
拡大・開発していくことも必要である



# ばれいしょ産業の持続可能性を高めるために

## ばれいしょ不足時の対応

- 売り場の空きを埋める
- お客様の要望を満たす

生食用ばれいしょや  
ばれいしょ原料加工品を  
たくさん食べてもらう様に  
することが大切です



**ご清聴ありがとうございました。**